



稲高だより

静岡県立稲取高等学校

令和3年7月20日

第4号（通算134号）

まこと いっくしみ つとめる
「誠 愛 力」

7月21日（水）に、1学期終業式が行われます。これで1学期の全日程が終了します。この1学期は、昨年度より引き続き感染症対策を講じた上での教育活動となりました。稲高祭の一般入場の制限や、大学見学会の延期、部活動試合の入場制限等、新型コロナウイルス感染対策により制限を受けましたが、その中で各々の生徒が成長をみせた1学期であったと思います。

1学期の学習の総括として、7月初旬に期末テストが実施されました。加えて、6月から7月にかけては、模擬試験、各種検定試験が数多く行われました。

1学期末テスト

7月5日（月）から7月7日（水）に、1学期末テストが実施されました。生徒それぞれが課題を持ち、この期末テストに向き合っていました。

期末テストを振り返って

12HR 新井 琥珀（下田東中学校出身）

私は、昔から数学に苦手意識を持っていたため、中学校では数学の勉強はいつも後回しでした。稲取高校に入学して最初の定期テストである1学期中間テストでも、数学の勉強を避けていました。そうしたら、学年最低点に近い得点を取ってしまい、私はとても焦りました。このままでは、2年生に進級できなくなるのではと思いました。高校に入学し、将来の進路も考えるようになりましたが、私が考えている進路には数学の基礎知識も必要となります。

今回の期末テストは、数学でよい点を取ることと、全体の得点アップを目標に計画的に取り組みました。塾では今まで以上に集中して勉強しました。問題集を繰り返し解いたりしました。数学の授業では、テストまでに一時間一時間を大切にしました。積極的に先生の話の聞いて、解法のコツをノートにメモしたり、友達に分からないところを聞いたりしました。

頑張った甲斐があり、期末テストでは中間テストより大きく順位を上げることができました。数学においては、約50点もあげることができました。

今回のテストで、数学に対する苦手意識を少なくすることができました。積極的に授業に取り組みれば、結果がついてくることも分かりました。2学期以降も前向きに学習に取り組んでいきたいです。

期末テストを振り返って

33HR 中村 香音（下田中学校出身）

3年生になって、今まで漠然としか考えていなかった進路目標が具体的になりました。進学したい学校の受験に向けて、今まで以上に学校の勉強をしっかりと学習しよい結果を出さなければいけないと考え、今回の期末テストは今まで以上に頑張りました。

私は稲取高校に入学してから、定期テストの勉強を本格的にやったことがありませんでした。テストに出るといわれた問題を1時間ぐらい確認するだけでした。テスト前夜に1分も勉強しないこともありました。今回の期末テストは稲取高校に入学して一番勉強しました。テスト範囲が広く、集中力が続かなかったときもありますが、自分の進路に大切なテストであることを言い聞かせ、できることは精一杯やりました。

将来なりたい自分になるためには、やらなければならないことがまだまだありますが、自分の夢に近づくために、今できることにコツコツ取り組みたいです。



7月～8月の主な予定

7月21日(水)	終業式
7月26日(月)～30日(金)	三者面談、進学補習、成績不振者指導
8月2日(月)	3年生対象就職ガイダンス
8月5日(木)	登校日
8月6日(金)	中学生一日体験入学
8月16日(月)～20日(金)	就職希望者模擬面接練習
8月30日(月)	2学期始業式

稲取高校には、公務員等の就職を志望する生徒も多く在籍しています。就職試験は、9月中旬より始まります。そのための対策学習や面接練習は、夏休みを使って行われます。就職志望の3年生にとっては、忙しい夏休みになります。

検定試験・模擬試験

6月～7月には、多くの模試・検定試験が実施されました。ここでは、6月～7月に実施された試験を紹介します。

○公務員模試—町役場、消防・警察、公立学校事務等の高校卒業後に公務員への就職を目標としている生徒を対象とした模擬試験です。

○看護医療模試—看護師養成の専門学校、リハビリ等の医療系の学校への進学を目指している生徒を対象とした模擬試験です。

○Benesse学力テスト—Benesse社が主催する総合的な学力判定を行うための模擬試験です。主に進学を希望している高校生のための学力判定試験です。

○簿記検定—稲取高校では、2年次より「簿記」を学習することができます。就職や大学で商学を学びたいと考えている生徒がこれを受講しています。授業で学んだ知識をもとに、簿記検定にチャレンジしています。

○情報処理検定、ワープロ検定—表計算ソフトやワープロテストを用いた、情報スキルを問う検定です。「情報処理」を授業で受講している生徒が主にチャレンジしています。

○調理実習検定—フードデザイン等の家庭科の授業を選択している生徒が目標としている検定です。

○英語検定／漢字検定／数学検定—国語・数学・英語の基本となるこれらの検定も、チャレンジするように推奨しています。

防災講座

6月23日（水）に、本校体育館にて防災講座を実施しました。静岡県賀茂地域局危機管理課より講師を招き、地域防災について学びました。後半には、班に分かれて避難所運営ゲーム「HUG」を行いました。このゲームを通して、避難所の運営を模擬体験できました。

薬学講座

7月14日（水）に、本校体育館にて薬学講座を実施しました。学校薬剤師と下田警察署スクールサポーターを講師に招き、正しい薬の使用法、違法ドラッグの危険性、タバコの有毒性等についての説明を受けました。



簿記検定合格体験記

32HR 楠 亜菜音（河津中学校出身）

この検定の勉強を本格的にやりはじめたのは、試験1か月前からです。放課後は学校に残り、検定を受ける友達と2時間弱は勉強していました。帰宅後も、その日に勉強したことをもう一度確認するようにしていました。覚えることがとても多く大変でしたが、仲間と一緒に勉強することで頑張りきることができました。

検定に合格したことが分かったときは、今まで頑張った成果が結果となりとてもうれしかったです。あきらめずに努力し続けて、本当に良かったです。

私は事務職への就職を進路目標としています。簿記の知識があるという強みを生かして、進路目標を達成したいです。そして卒業までに、さらに上位の簿記の検定にチャレンジしたいと考えています。

簿記検定合格体験記

32HR 長池 斗和（対島中学校出身）

私は、2年次から簿記を選択し、そのときに簿記検定3級を取得しました。3年生になり、2級の勉強が始まりました。3級と比べて内容が難しく、この検定は卒業までに取ればいいや、と消極的に考えていました。先生から、「お前なら、頑張れば6月に合格できる。チャレンジしてみろ。」と声をかけていただき、前向きに検定取得を目指すことを決めました。

検定2週間前からは、過去問題の研究を中心に学習を行いました。難しい内容もあり何度もへこみました。最後には開き直ってどんな結果でもいいので、ベストをつくそう。そして、時間の許す限り、問題をたくさん解いて臨もう。と決めて頑張りました。合格を聞いたときは、本当にうれしかったです。

